7	<u> </u>	火	28	牛皮	艺事務	事 录	[計]	<u> </u>	(-	<u> </u>	<u>月)</u>									
事務事業名							W. I. = \							部課コ	-	050700	<mark> </mark>			
050705 地域つ			地域:	ごくり協議:	会活動支援	(事業(L	業(山口) 							山口ま	ちづく	リセンター				
			開始年	度 平成	25 年度				終	了年度		年度	課	クルーフ	בַּבִב	ュニティ推	進·公民館	グルー	-プ	
事業	事業	の種別		自治	事務		法	定受託事	務		法定受	受託 + 附加]	根	拠法	Ŷ				
	分野別計画·指針			所沢市地域	或コミュニティ	推進プラ	プラン							所沢市地域づくり協議会活動支援交付金交付要						硒
	関連・類似事業									基本			制							
0	総合計画の体系 章 コ				.ニティ		節 地域コミュニティ			方針	地域コミ	:1=:	ティの醸成							
概要	事業開始の背景			づくり推進		5年度から					域づくり協議会による自主的かつ創意的な地域づくりを促進するため 地区においては平成24年12月「山口まちづくり推進協議会」が設立									
事業の内容	人で区へい地	と人との の設立 域づく!)絆を大 を促進)を進め	切にし、互い し、交付金の るため。	D交付等を通	助け合う	、具体的に) 合う地域づくりを推進するため、自治会 ・の自主的な活動を支援することにより				会·町内会を り、住民の	による地域内課題の解			で構成する の解決と	深さともに、安全、安心な住みよ 				
	対象(誰を、何を対象としているのか)										対象数単位		平成 26 年度				1			
	地域づくり協議会(山口まちづくり推進協議会)					会)					712(XX	+12	平	<mark>平成 27 年度</mark>			1 協議:			
	###ボ/11枚業へ/NT「物業へ」/13) 並1 4年度当た11405日また同じ ###ボ/11枚業へ注動士授六付令/「仮识士###ボ/11枚業へ注動士授六付																			
経		会計種	別	一般	会計	平成	26	年度	(千	円)	平成	27	年度	F)	円)	平成	28 年	度	(千円)	_
	予算現額									1,000				1,000			1,000			
	決 算 (見込み含む)(非常勤特別職員) (臨時的任用職員) (人) (0.60人)				(I)			(0.55 人)			「財源内訳」について				
	(非吊動行別職員) (臨時的任用職員) (正規職員人件費				0	0.19 人 1.657				0.12 人			0.50	1,039 平成28年度のみ、当初予算					l	
費	事業費合計					2,657				0.12 /				2,039 の内訳となっています。					l	
	財一般財源					2,657								2,039 1,000					000	
		源 内 国·	県支出	₹支出金										,						
			D他(
				項			項目説明]		単位			H 26		H 27 H28見込		込み 将来目標			
実績			交	付対象事業	事業数		交付金の交付対象となった事				事業	/			3	3	3	3		5
	活動実績									 										
										 										
																				_
成果				項	項目説明					単位			H 26		H 27	H28目標	値	将来目標	票	
	<mark>成果指標</mark> 交			付対象事業	交付全	交付金の交付対象となった事業			!	事業	目標値			3		3 「実績」 3 √ 「実績」 拡大図る		3 5		
					7,13					3-X	実 績							」「実績 」縮小図	!」 【る	
	目標達成状況 どれだけ目標に近づいてい					ハているか	を達成図	軽として示	していま	₹す	%	達成率		1	00	100	\	どちら	かを 〈ださい	
	(1)平成	27年度	中に改善し	た点(改善内	容・その約	結果につ	いて記載	してくだ	さい)	(2)平成27	生度	成果指	悪の目	標値が未				=
改善点	(1)平成27年度中に改善した点(改善内容・その結果について記載してくだ 狭山丘陵の保全事業や、柳瀬川最上流の環境保全事業については、将来的 ンを基に環境整備が行われた。また、協議会広報紙「さわやか」においても、地 土、歴史等を連載し、広く地域の皆さんに情報発信など、交付金を原資とした勇 充実が図れた。										(2)平成27年度成果指標の目標値が未達成の理由・分析 -									
	評価		継続終了	方今向後	<u>/</u>	サーニュー 理由				地域課題の解決あるいは特色ある地域づくりのため、まちづくり推進協議会への更なる支援が必要である。										
評				性の	į l	□ 拡大 □ 縮小 ☑ 現状 理由				地域づくり協議会活動支援交付金枠が決まっているため。										
価	(1)平成28年度に取り組								(2)今後の方向性											
	地域内に残された数少ない里山の保全と環境改場、自然と触れ合える場としてのグランドデサインまた、交付金を活用した各種事業の裾野を広げ、					ナインの3 広げ、地	の実現に向け環境整備を進める。 地域づくり協議会活動支援交付金の有効活用に努める。 地域住民の参加を促す。													
		評価日		H28.8.9 6-3参加と協働の推進			<mark>評価者職氏名 山口まちづ⟨りセンク</mark>									<u> </u>	規制を受ける環境法令等 無			ápr.
環境 影響		有益な 環境影		≫川⊂ 励1割	い仕性						与害な環境 及ぼす原図							は事態		